

ご利用の流れ

QRコードまたはお電話より受け付けております。



経営におけるお悩みなどをお伺いします。



資金繰り予定表を作成し、課題の発見と解決に向けたサポートを行います。



ご希望に応じて継続的に当協会のサポートが受けられます。



専門家を無料で派遣します

経営課題の解決をサポートするため、豊富な知識と経験を有す専門家を派遣し、無料で経営相談できます。*相談費用は当協会が負担



経営安定をサポート(経営相談)

経営課題の解決に向けた道筋を明確にすることで、早期の経営安定に向けてサポートします。

個別課題解決をサポート(本業支援)

集客力アップ(Webの活用・店舗視認性向上等)、経費見直し(原価管理・業務効率化)など、特定の課題テーマに絞り、解決をサポートします。



専門家派遣詳しくはこちら！

派遣できる専門家多数！

経営全般 中小企業診断士	労務雇用 社会保険労務士	飲食関連 飲食コンサル ベーカリーコンサル
税務申告 公認会計士 税理士	IT戦略 Web解析士 ITコーディネーター	

*当協会は外部支援機関と連携し、幅広い分野に精通する専門家をご紹介します。

よろず支援拠点



栃木県事業承継・引継ぎ支援センター



将来のお金



みえる化
しませんか？



こんなお悩みの方におすすめです

- 将来のお金の流れが見通せず、将来への不安がある。
- 売上が増えてきたが、いつも資金が足りない。
- 毎月いくら儲かっているのか、いまいち把握できていない。
- 経営の悩みを誰かに相談したい。

費用は無料

資金繰り予定表の作成サポートを無料で行います。

出張サポート

お客様の事業所に訪問いたします。

充実したアフターフォロー

ご希望に応じて、専門家派遣等経営支援メニューをご提案いたします。



明日をひらく中小企業とともに
栃木県信用保証協会

【経営アシスト室】
TEL.028-689-9191
〒320-8618 栃木県宇都宮市中央3丁目1番4号
栃木県産業会館

【業務課】
TEL.0284-70-6339
〒326-0821 栃木県足利市南町 4254番地1
ニューミヤホテル足利本館



▲「資金繰り予定表」作成支援ページ



▲facebook

明日をひらく中小企業とともに
栃木県信用保証協会

資金繰り予定表とは、毎月の「収入」と「支出」を表に落とし込むことで、資金の推移を「みえる化」し、資金の過不足を予測するものです。

作成のメリット

将来のお金の流れが予測できる

経営課題の早期発見につながる

事業の道筋が立てやすい



入出金のサイトを反映

経常収入とは営業活動から生じる収益です。現金売上、売掛金の回収、助成金などのその他収入が該当します。
売上入金と仕入支払は、取引先ごとの入出金サイトを反映して入力することができるため、実態に即した資金管理ができます。

返済負担を軽減

財務収支とは主に借入れや返済、機械購入等の設備投資で発生する収支です。
月々の返済額が、経営収支を上回る場合、借換え等により返済負担を軽減することができます。

【資金繰り予定表】

実績 予定

単位:千円

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
月初現預金残高	2,750	2,705	3,000	5,979	4,390	4,233	4,212	3,987
売上入金	2,000	2,500	2,300	2,200	2,100	2,300	2,000	2,200
その他収入	30	30	30	30	30	30	30	30
経常収入	2,030	2,530	2,330	2,230	2,130	2,330	2,030	2,230
仕入支払	640	800	736	704	672	736	640	704
仕入支払	640	800	736	704	672	736	640	704
人件費	600	600	700	700	700	700	700	700
営業経費等	700	700	700	700	700	700	700	700
税金・社会保険料	65	65	95	95	95	95	95	95
その他支出	10	10	10	10	10	10	10	10
経常支出	2,015	2,175	2,241	2,209	2,177	2,241	2,145	2,209
経常収支	15	355	89	21	-47	89	-115	21
借入金調達	0	0	3,000	0	0	0	0	0
借入金返済	60	60	110	110	110	110	110	110
設備投資	0	0	0	1,500	0	0	0	0
財務収支他	-60	-60	2,890	-1,610	-110	-110	-110	-110
当月収支	-45	295	2,979	-1,589	-157	-21	-225	-89
月末現預金残高	2,705	3,000	5,979	4,390	4,233	4,212	3,987	3,898



収支の「みえる化」

営業活動による収入と支出をまとめたもので、毎月の収支が一目でわかります。
経常収支がマイナスの場合、その原因を探り、経営課題の洗い出しとその対策を検討します。

現預金の推移を予測

当面のお金の流れが予測できるため、余裕を持った経営ができます。

ヒアリングシートのご提案

ヒアリングシートは、資金繰り予定表を作成する過程で、お客様と共有した経営課題や改善のための実行計画(アクションプラン)をまとめたものです。



▲ヒアリングシート

ご利用いただいたお客様の声



サービス業

じっくり話を聞いてもらえました。今回のように自社の経営状況について本音で話せる機会があれば、ますます改善に取り組みやすくなると思います。



卸売業

経営状況や今後の見通しなど、資金繰り予定表と合わせて客観的に把握し考察するよい機会になりました。キャッシュフローの改善に努めたいです。



小売業

頭では分かっているつもりでしたが、改めて資金繰り予定表を作ると、実際の収支とは異なるところがあり、自社の経営状況を知るうえで大変参考になりました。